【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第３部門第２区分
【発行日】平成25年12月12日(2013.12.12)

【公表番号】特表2011-521970(P2011-521970A)
【公表日】平成23年7月28日(2011.7.28)
【年通号数】公開・登録公報2011-030
【出願番号】特願2011-511845(P2011-511845)
【国際特許分類】
Ａ６１Ｋ　38/00　　(2006.01)
Ａ６１Ｐ　17/10　　(2006.01)
Ａ６１Ｐ　31/00　　(2006.01)
Ａ６１Ｐ　31/12　　(2006.01)
Ａ６１Ｋ　 8/64　　(2006.01)
Ａ６１Ｑ　19/00　　(2006.01)
Ａ６１Ｑ　 5/00　　(2006.01)
Ａ６１Ｋ　 8/67　　(2006.01)
Ａ６１Ｋ　31/07　　(2006.01)
【ＦＩ】
Ａ６１Ｋ　37/02
Ａ６１Ｐ　17/10
Ａ６１Ｐ　31/00
Ａ６１Ｐ　31/12
Ａ６１Ｋ　 8/64
Ａ６１Ｑ　19/00
Ａ６１Ｑ　 5/00
Ａ６１Ｋ　 8/67
Ａ６１Ｋ　31/07

【手続補正書】
【提出日】平成25年10月16日(2013.10.16)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
（ｉ）分岐又は非分岐、飽和又は不飽和の８～２２員の炭素鎖；（ｉｉ）３～９個のアミノ酸残基（その内の少なくとも１つが荷電している）；及び（ｉｉｉ）酸性Ｃ末端又はアミドＣ末端から成るオリゴマーアシル化バイオサーファクタントを含むヘアケア製剤であって、
前記オリゴマーアシル化バイオサーファクタントが、配列番号７５；配列番号８６；配列番号８０；配列番号９９；配列番号８３；配列番号６９；配列番号７７；配列番号８５；及び配列番号８９から成る群より選択される少なくとも１種である、ヘアケア製剤。
【請求項２】
毛髪に適用される、請求項１に記載のヘアケア製剤。
【請求項３】
毛髪が、頭部の毛髪又は顔の毛髪である、請求項２に記載のヘアケア製剤。
【請求項４】

オリゴマーアシル化バイオサーファクタントが、配列番号７５；配列番号８６；配列番号８０；配列番号９９；及び配列番号８３から成る群より選択される、請求項１～３のいずれかに記載のヘアケア製剤。

【請求項５】

マスカラ、まつ毛伸長剤、まつ毛コンディショナー、アイライナー、アイブローペンシル、クリーム、ローション、ゲル、美容液、メーキャップ、コンディショニングヘアパック又はコンディショニングマスカラである、請求項１～４のいずれかに記載のヘアケア製剤。

【請求項６】

指で塗る、拭く、軽くたたくことにより、あるいは、スポンジ又はスポンジを先に付けた塗布具、スワブ、ペン、ブラシ、ティッシュ、パッド又はペーパータオルにより、皮膚又は毛髪に接触して置かれる、請求項１～５のいずれかに記載のヘアケア製剤。

【請求項７】

（ｉ）分岐又は非分岐、飽和又は不飽和の８～２２員の炭素鎖；（ｉｉ）３～９個のアミノ酸残基（その内の少なくとも１つが荷電している）；及び（ｉｉｉ）酸性Ｃ末端又はアミドＣ末端から成る、配列番号７５；配列番号８６；配列番号８０；配列番号９９；配列番号８３；配列番号６９；配列番号７７；配列番号８５；及び配列番号８９から成る群より選択される少なくとも１種のオリゴマーアシル化バイオサーファクタントを含む毛髪の成長刺激剤。

【請求項８】

（ｉ）分岐又は非分岐、飽和又は不飽和の８～２２員の炭素鎖；（ｉｉ）３～９個のアミノ酸残基（その内の少なくとも１つが荷電している）；及び（ｉｉｉ）酸性Ｃ末端又はアミドＣ末端から成る、配列番号７５；配列番号８６；配列番号８０；配列番号９９；配列番号８３；配列番号６９；配列番号７７；配列番号８５；及び配列番号８９から成る群より選択される少なくとも１種のオリゴマーアシル化バイオサーファクタントを含む脱毛症又は薄毛の処置又は改善剤。

【請求項９】

（ｉ）分岐又は非分岐、飽和又は不飽和の８～２２員の炭素鎖；（ｉｉ）３～９個のアミノ酸残基（その内の少なくとも１つが荷電している）；及び（ｉｉｉ）酸性Ｃ末端又はアミドＣ末端から成る、配列番号７５；配列番号８６；配列番号８０；配列番号９９；配列番号８３；配列番号６９；配列番号７７；配列番号８５；及び配列番号８９から成る群より選択される少なくとも１種のオリゴマーアシル化バイオサーファクタントを含む毛髪の喪失の阻害又は低下剤。